

NY マーケットレポート (2014 年 7 月 8 日)

NY 市場では、欧米の株価が下落したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが優勢となり、ドル円・クロス円は序盤から小動きながら軟調な動きとなった。また、米長期金利が低下となり、日米の金利差縮小が意識されたことも円買い・ドル売り材料となった。その後は、翌日の FOMC 議事録公開を控えて様子見ムードも強まり、終盤までドル/円・クロス円は狭いレンジ内の展開が続いた。

2014/ 7/ 8 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	101.83	101.89	101.69
EUR/JPY	138.37	138.62	138.37
GBP/JPY	174.49	174.57	174.28
AUD/JPY	95.59	95.67	95.33
EUR/USD	1.3592	1.3610	1.3588

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	101.82	101.72
EUR/JPY	138.37	138.25
GBP/JPY	174.49	173.88
AUD/JPY	95.70	95.51
EUR/USD	1.3605	1.3588

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15314.41	-65.03
ハンセン指数	23541.38	+0.46
上海総合	2064.02	+4.09
韓国総合指数	2006.66	+1.54
豪ASX200	5510.94	-7.96
インドSENSEX指数	25582.11	-311.70
シンガポールST指数	3283.34	-8.23

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6738.45	-85.06
仏CAC40	4342.53	-63.23
独DAX	9772.67	-133.40
ST欧州600	339.99	-4.81
西IBEX35指数	10689.10	-199.40
伊FTSE MIB指数	20700.53	-572.69
南ア 全株指数	51608.33	-268.78

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	101.57	101.74	101.49
EUR/JPY	138.24	138.28	138.11
GBP/JPY	173.98	174.18	173.73
AUD/JPY	95.46	95.64	95.40
NZD/JPY	89.22	89.45	89.16
EUR/USD	1.3612	1.3618	1.3589
AUD/USD	0.9400	0.9415	0.9395

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16906.62	-117.59
S&P500	1963.71	-13.94
NASDAQ	4391.46	-60.07
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15137.18	-35.75
🇧🇷 ボルサ指数	43403.43	-49.12
🇲🇽 ボベスバ指数	53634.69	-167.14

7/9 経済指標スケジュール

08:01 【英】6月BRC店頭価格指数
 08:50 【日】6月マネーストック
 09:30 【豪】7月ウェストバック消費者信頼感指数
 10:30 【中】6月生産者物価指数
 10:30 【中】6月消費者物価指数
 15:00 【日】6月工作機械受注
 15:00 【スウェーデン】6月失業率
 20:00 【米】MBA住宅ローン申請指数
 21:15 【カナダ】6月住宅着工件数
 22:00 【メキシコ】6月消費者物価指数
 03:00 【米】6月FOMC議事録公表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1316.50	-0.50
NY 原油	103.40	-0.13
CMEコーン	408.25	-1.00
CBOT 大豆	1329.75	-33.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.50%	0.51%
3年債	0.95%	0.97%
5年債	1.69%	1.73%
7年債	2.18%	2.23%
10年債	2.56%	2.62%
30年債	3.38%	3.44%

7/9 主要会議・講演・その他予定

・米10年債入札

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 101.72 ユーロ/円 138.28 ユーロ/ドル 1.3595

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6784.69	-38.82	ダウ INDEX FUTURE	16926	-20
仏 CAC40	4384.72	-21.04	S&P500 FUTURE	1968.20	-2.80
独 DAX	9853.93	-52.14	NASDAQ FUTURE	3901.50	-2.75

(出所: SBILM)

ECB は、期間 7 日の流動性供給オペを実施し、138 行に総額 941 億 5040 万ユーロを供給したと発表した。

22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16965.02	-59.19
ナスダック	4441.84	-9.69

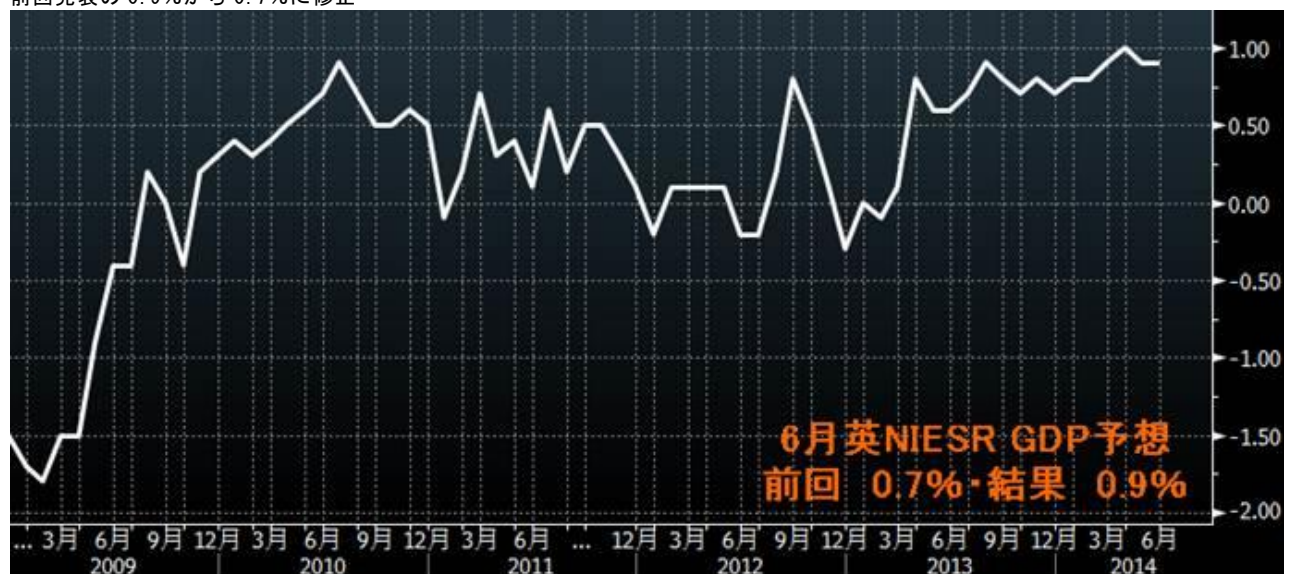
(出所: SBILM)

23:00

＜ 経済指標の結果 ＞

6 月英 NIESR GDP 予想 0.9 (前回 0.7%)

前回発表の 0.9% から 0.7% に修正

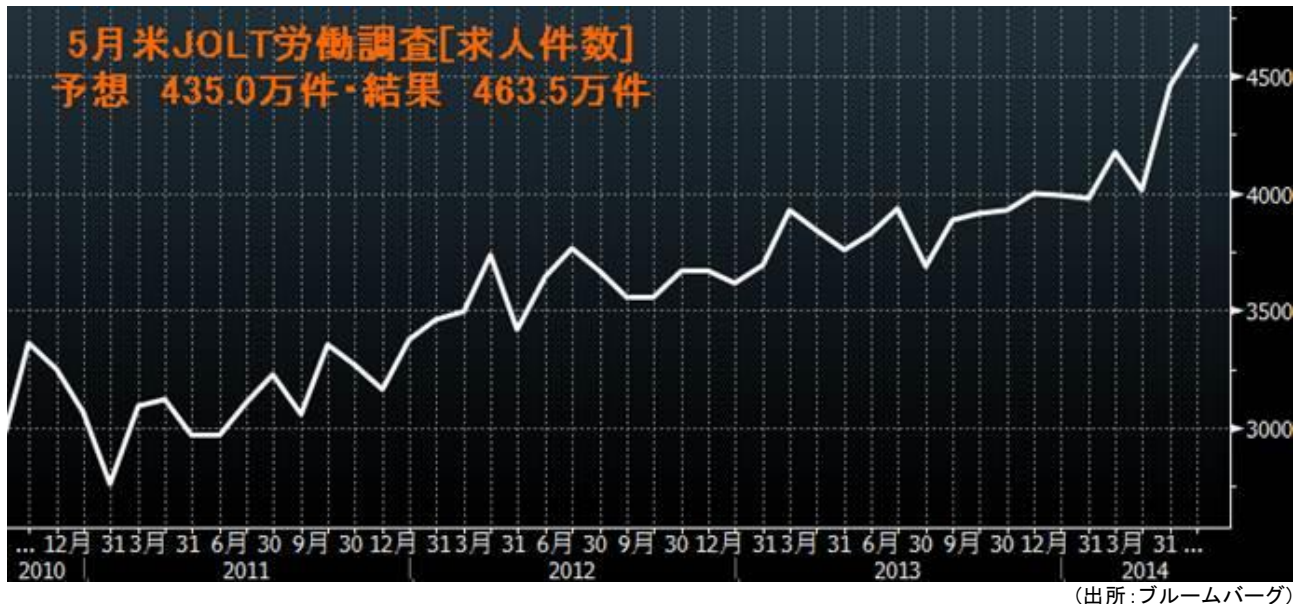


(出所: ブルームバーグ)

23 : 02

◀ 経済指標の結果 ▶

5 月米 JOLT 労働調査[求人件数] 463.5 万件（予想 435.0 万件・前回 445.5 万件）
 前回発表の 445.5 万件から 446.4 万件に修正



23 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米主要企業の四半期決算の発表が本格化するのを控え、業績動向を見極めたいとの思惑から利益確定の動きが優勢となり、主要株価は軟調な動きとなっている。また、中小企業関連の指標が 4p 層を下回ったことも影響している。ダウ平均株価は、引き続き高値警戒感を背景に序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 135 ドル安まで下げる動きとなった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米中小企業の業界団体の NFIB（全米独立事業者協会）が発表した 6 月の中小企業楽観度指数は、前月から 1.6 ポイント低下の 95 となり、景気の先行き改善期待が後退した。

① 指数を構成する 10 項目中、6 項目が低下となり、先行きの事業環境について楽観的見方が後退したことが、指数を押し下げた主な要因だった。

② 同指数は 5 月まで 3 ヶ月連続で上昇し、2007 年 9 月以来 6 年半ぶりの高水準をつけていた。構成項目で改善を示したのは雇用創出計画と求人数の 2 項目のみだった。

(2) 米労働省が発表した 5 月の求人件数は、+17.1 万件的 464 万件的と、2007 年 6 月以来の高水準となり、市場予想の 435 万件的からほぼ 7 年ぶりの水準に増加した。

① 5 月に新たに雇用された労働者は 472 万人で、前月の 477 万人から減少した。全雇用者のうち新規雇用者が占める比率は 3.4%（前月 3.5%）。

② 自己都合による離職者は約 253 万人（前月 247 万人）。自己都合による離職率は 1.8% で変わらず。解雇者は 158 万人（前月 170 万人）となった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6738.45	-85.06
仏 CAC40	4342.53	-63.23
独 DAX	9772.67	-133.40
ストック欧州 600 指数	339.99	-4.81
ユーロファースト 300 指数	1363.46	-18.18
スペイン IBEX35 指数	10689.10	-199.40
イタリア FTSE MIB 指数	20700.53	-572.69
南ア アフリカ全株指数	51608.33	-268.78

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、欧州主要企業の四半期決算の発表が本格化する前に一旦利益を確定しようとする動きが広がり、主要株価は軟調な動きとなった。また、英国の経済指標が悪化したことも圧迫材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 16893.23 (-130.98)、S&P500 1963.29 (-14.36) ナスダック 4375.34 (-76.19)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、英国やドイツの経済指標がさえないことに加え、欧米で株価が下落したことから投資家がリスク回避の姿勢を強め、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。ただ、買い一巡後は米 3 年物国債入札を控えて様子見ムードが広がり、限定的な動きとなった。

午前の利回りは、30 年債が 3.39% (前日 3.44%)、10 年債が 2.57% (2.61%)、7 年債が 2.19% (2.23%)、5 年債が 1.70% (1.73%)、3 年債が 0.95% (0.97%)、2 年債が 0.50% (0.51%)。

《ポイント》

OECD (経済協力開発機構) が発表した 5 月の加盟 33 カ国の景気先行指数は 100.6 と 6 カ月連続で横ばいとなり、長期的な平均である 100 を引き続き上回った。新興国で成長鈍化あるいは安定的な成長が見込まれる一方で、先進国の大半の見通しは安定的だった。

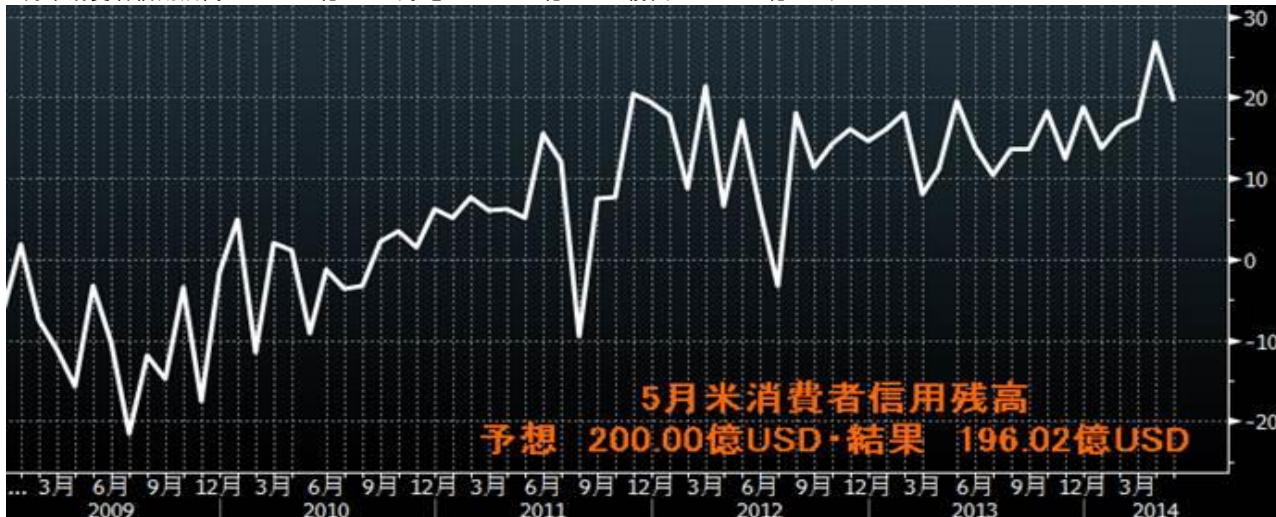
米国は 100.6 と 3 カ月連続で改善、英国は 101.13 と 4 カ月連続の改善、イタリアは 101.74 と大幅改善、フランスは 100.33 と改善を示した。日本は 100.40 に低下、消費増税が影響したと考えられ、ドイツは 100.48 と 5 カ月連続で低下した。

主要新興国は 100 を若干下回る水準となり、成長の勢いが鈍化、あるいはほぼ安定的であることを示した。中国は 99.25 と前月の 99.10 からやや改善した一方で、インドは 98.22 となった。

4 : 00

《 経済指標の結果 》

5 月米消費者信用残高 196.02 億 USD (予想 200.00 億 USD・前回 268.47 億 USD)



(出所:ブルームバーグ)

4:30

NY 金は、中心限月が前日比 0.50 ドル安の 1 オンス=1316.50 ドルで取引を終了した。

4:30

NY 原油は、中心限月が前日比 0.13 ドル安の 1 バレル=103.40 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1316.50	-0.50
NY 原油	103.40	-0.13

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、米国株の大幅下落につれて比較的安全な資産とされる金に資金を避難させる動きが先行した。その後は、FOMC 議事録の内容を見極めたいとの思惑からもみ合いの展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、リビアの原油輸出が増加するとの見方に加え、イラクの政情不安を背景とした同国原油の供給減少への懸念も後退していることが材料となり、8 営業日続落となった。終値ベースでは、6 月上旬以来、約 1 ヶ月ぶりの安値水準となった。



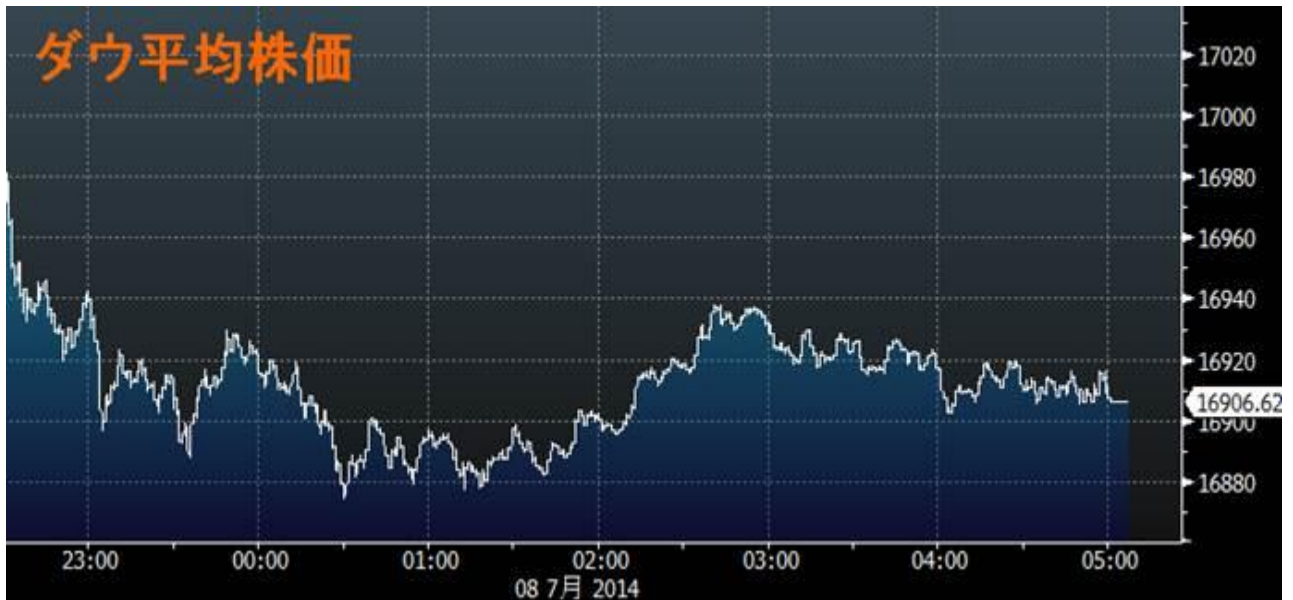
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16906.62	-117.59	17022.09	16874.79
S&P500 種	1963.71	-13.94	1976.39	1959.46
ナスダック	4391.46	-60.07	4443.56	4372.04

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米主要企業の四半期決算の発表が本格化するのを控え、業績動向を見極めたいとの思惑から利益確定の動きが優勢となり、主要株価は軟調な動きとなった。また、中小企業関連の指標が予想を下回ったことも影響した。ダウ平均株価は、引き続き高値警戒感を背景に序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 149 ドル安まで下げる場面もあったが、その後はやや下げ幅を縮小する動きとなった。



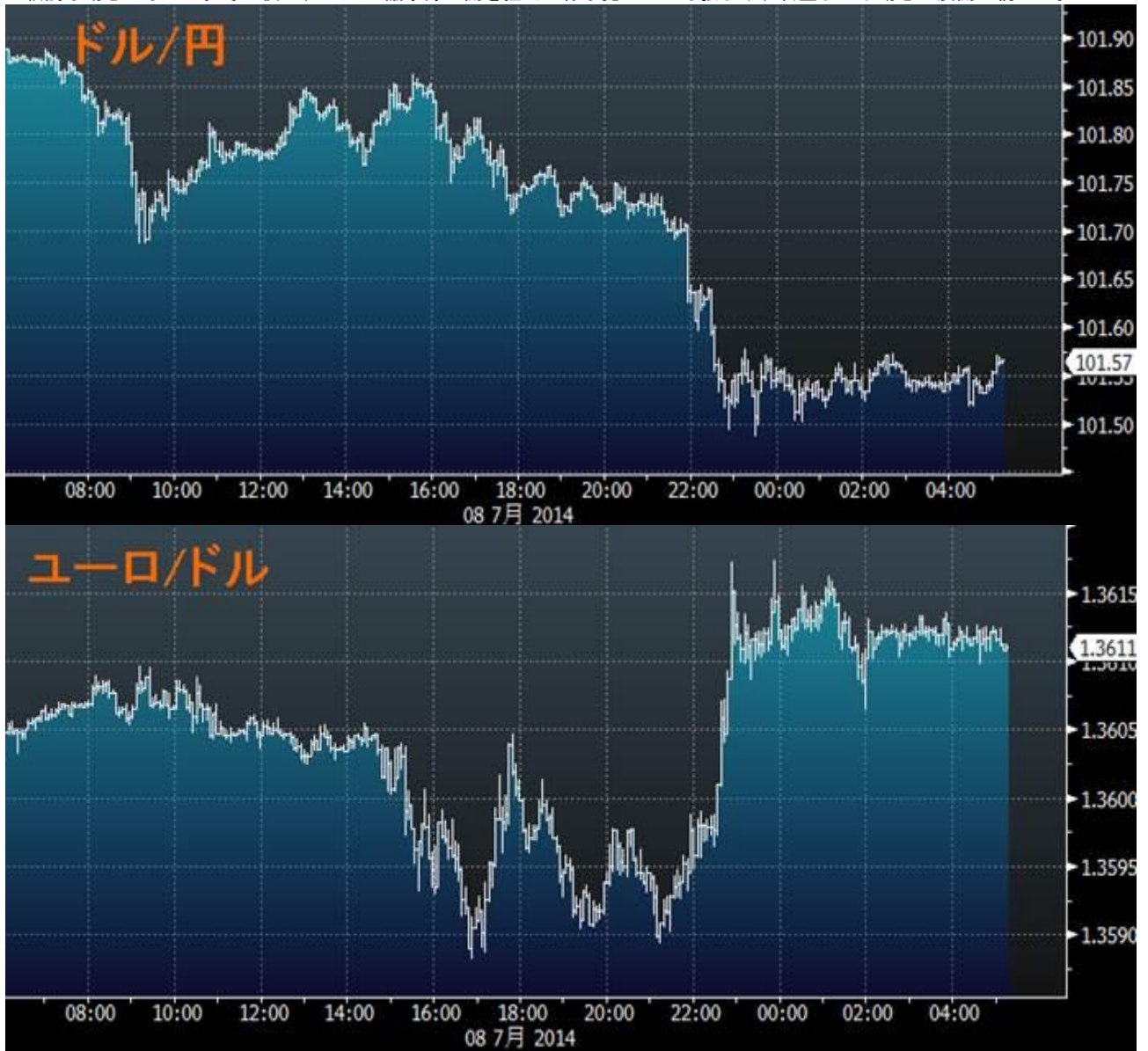
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	101.57	101.74	101.49
EUR/JPY	138.24	138.28	138.11
GBP/JPY	173.98	174.18	173.73
AUD/JPY	95.46	95.64	95.40
NZD/JPY	89.22	89.45	89.16
EUR/USD	1.3612	1.3618	1.3589
AUD/USD	0.9400	0.9415	0.9395

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤から欧米の株価が下落したことを受けて、投資家のリスク回避の動きが先行し、ドル円・クロス円はやや軟調な動きとなった。その後は、FOMCの議事録公開を控えて様子見ムードも強まり、終盤まで小動きの展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものと、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。